

Final Stage

# ぜっ校長!

第3号・・・自然の家研修終わりました!  
2019(平成31)年4月23日(火)  
稲羽中学校 校長 江口 雅明

## ☆市内の小中学校で今年度最初の自然の家宿泊研修!

▼18日(木)から19日(金)の2日間、本校の1年生が各務原市少年自然の家で宿泊研修を行いました。今年度から、生徒にとっての“宿泊研修改革”と職員にとっての“働き方改革”を進めるために、「2泊3日」を「1泊2日」にし、自然の家から外に出ることなく、施設を十分に活用して、年度始めの学年・学級づくりを行ったのです。学校から自然の家までの往復は“徒歩”でしたが、一人も“脱落者”を出すことなく、天候にも大変恵まれ、何よりも“全員が参加できた”素晴らしい研修となりました。所員の皆様からも、「稲羽中の生徒は、本当に誠実で、“静”と“動”のけじめがしっかりとできる、市内で“お手本”となるものでした」と絶賛の声をいただきました。



【退所式での校長の話】 ※生徒に語ったことを保護者の皆様にもお伝えします。

「おはようございます」「こんにちは」・・・日頃交わされる挨拶の言葉です。「こんばんは」「おやすみなさい」・・・普段の学校生活ではありえない、宿泊研修ならではの挨拶の言葉です。私は、この世で一番美しい挨拶の言葉は「ありがとう」だと思っています。あなたは、この2日間で、どれだけこの言葉を相手に伝えることができましたか?

さて、問題です。「ありがたい」の反意語(反対の意味の言葉)は何でしょうか?(1年1組の笹平くんが見事に正解を発表しました!)それは「当たり前」という言葉だそうです。朝起きると朝食が準備されています。学校では先生が勉強を教えてください。困ったことがあれば友だちが相談に乗ってくれたり、アドバイスしてくれたりします。部活動では、仲間が応援してくれたり、助けたりしてくれます。多くの人は、それらを何とも思わなかったり、「当たり前」と思ったりしています。もし、それらを「当たり前」ではなく、「ありがたい」と思うようになれば、感謝の気持ちが生え、相手との接し方も変わり、その人の生き方さえも変わってくるのではないかと思います。3週間前までは小学6年生だったあなたが中学校に入学してくるのは「当たり前」のことですが、私は、この自然の家での研修を通して、こんな可愛らしい素敵な生徒が、他にもないこの稲羽中学校に入学してくれて「ありがたい」と思うようになりました。



## ☆What Cool Students! 稲中生、頑張っています!

▼今年度も『誇れる自分』『誇れる自分たち』を紹介していきます。お楽しみに!

【部活動や個人の表彰など】 ※敬称略 **Good Job!**

◎男子バスケットボール部 3/23 各務原市1年生大会 **準優勝!** (掲載が遅くなりました...)  
4/14 第57回各務原市民体育大会 **第3位!**  
↳ 4/27 地区大会に出場